

科目名	外国語 1							年度	2026
英語科目名	foreign language 1							学期	後期
学科・学年	ITスペシャリスト科 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	田中		教員の実務経験	有	実務経験の職種		講師		

【科目の目的】

外国語 1～4 では、IT業界での業務や専門分野において役立つ英語力を身に付けることを目指します。基礎的な英語文法の習得を通じて、英語を自在に使いこなすための土台を築き、技術文書の理解や英語でのコミュニケーション能力を向上させます。また、実践的な会話や読解・リスニングのトレーニングを行い、グローバルなIT業界で求められる英語力を強化します。さらに、継続的に学習できる習慣を身に付け、卒業後のキャリアにおいても役立つスキルを養うことを目指します。

【科目の概要】

企業のグローバル化に伴い、英語圏のみならず非英語圏の人々とのコミュニケーションは増加しています。そのときに使われるのは英語です。AIの著しい発達により高精度の自動翻訳・通訳機は次々と登場していますが、直接のやり取り等には不向きかもしれません。また、専門分野の情報収集にも英語は必要不可欠です。本講座では英語のルール（文法）を習熟し、自由にプレイ（応用）できるよう、その土台作りをします。在学中も、そして卒業後も継続して学習できる習慣を身に付けます。

【到達目標】

1. 会話の中に使われている文法を繰り返し学習し、定着させる
2. 会話のロールプレイを通して、たくさんフレーズ（言い回し）を習得する
3. 発音のコツを覚え、繰り返し練習する

【授業の注意点】

将来的に英語を習得することの重要性を理解し、主体的に英語の学習に取り組む姿勢をつくることを重視する。講義中の私語や受講態度などには厳しく対応する。講義に出席するだけでなく、理解の浅い単元については自宅での復習をしっかり行うこと。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	be動詞・一般動詞を理解している。それを使った文を作ることができる。		be動詞・一般動詞をほぼ理解している。		be動詞・一般動詞を理解していない
到達目標 B	進行形・未来形を理解している。それを使った文を作ることができる。		進行形・未来形をほぼ理解している		進行形・未来形を理解していない
到達目標 C	受動態を理解している。それを使った文を作ることができる。		受動態をほぼ理解している		受動態の形を理解していない
到達目標 D	現在完了形を理解している。それを使った文を作ることができる。		現在完了形をほぼ理解している		現在完了形を理解していない
到達目標 E	仮定法を理解している。それを使った文を作ることができる。		仮定法をほぼ理解している		仮定法を理解していない

【教科書】

『英会話きちんとフレーズ100』 スティーブン・ソレイシィ、ロビン・ソレイシィ、株式会社アルク

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

理解度確認の小テストを総合的に評価する。授業参加度、授業態度も評価に含まれる。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		外国語 1			年度	2026
英語表記		foreign language 1			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	あいさつの表現	1 オリエンテーション	英語を学ぶ意義について考える	1	
			2 初対面／普段のあいさつ	定型文を覚える、会話のロールプレイ		
2	日常会話	文法	1 職業／趣味についての会話	定型文	1	
			2 be動詞・一般動詞	違いを理解する		
3	日常会話	フレーズと文法	1 unit4, 51, 91	フレーズを覚える、会話のロールプレイ	1	
			2 be動詞・一般動詞			
4	日常会話	フレーズと文法	1 unit6, 17, 54, 74	フレーズを覚える、会話のロールプレイ	1	
			2 現在／過去進行形	形と意味を理解する		
5	日常会話	フレーズと文法	1 unit7, 39, 70, 71	フレーズを覚える、会話のロールプレイ	1	
			2 未来形	形と意味を理解する		
6	日常会話	フレーズと文法	1 unit8, 9, 10, 73	フレーズを覚える、会話のロールプレイ	1	
			2 句動詞	get, haveなどシンプルな動詞を使った表現		
7	日常会話	フレーズ・語彙	1 unit28, 30, 31	フレーズを覚える、会話のロールプレイ	1	
			2 語彙強化	性格を表わす言葉		
8	日常会話	フレーズと文法	1 unit11, 34	フレーズを覚える、会話のロールプレイ	1	
			2 受動態	形と意味を理解する		
9	日常会話	フレーズと文法	1 unit25, 33, 43	フレーズを覚える、会話のロールプレイ	1	
			2 句動詞	get, haveなどシンプルな動詞を使った表現		
10	日常会話	フレーズ・発音	1 unit22, 32, 36	フレーズを覚える、会話のロールプレイ	1	
			2 発音	音の脱落・同化など		
11	日常会話	フレーズと文法	1 unit52, 63, 64	フレーズを覚える、会話のロールプレイ	1	
			2 慣用表現	いろいろな慣用表現を覚える		
12	日常会話	フレーズと文法	1 unit85, 88, 89	フレーズを覚える、会話のロールプレイ	1	
			2 比較	比較級／最上級の形と意味を理解する		
13	日常会話	フレーズと文法	1 unit84, 97	フレーズを覚える、会話のロールプレイ	1	
			2 現在完了	形と意味を理解する		
14	日常会話	フレーズと文法	1 unit81, 95	フレーズを覚える、会話のロールプレイ	1	
			2 仮定法	形と意味を理解する		
15	発音	母音の発音	1 発音記号について	母音／子音／アクセントの記号	3	
			2 母音の発音記号	記号を意識しながら発音		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等